

Volunteer Information 日野

ボランティア
インフォメーション

2

2023年2月号
日野市ボラン
ティアセンター

日野市 人権意識醸成活動事業
主催：福祉教育ハートフルプロジェクト実行委員会
協力：日野市・日野市社会福祉協議会

福祉教育ハートフルプロジェクト特別講演会

みんなが幸せに生きるまち ～日野からはじまる共生社会の“ひのバージョン”～

(日野+リ/バージョン)

3/4
(土)

■「福祉教育ハートフルプロジェクト」って？

学校・地域・市が一丸となって、日野市発の「新しい福祉教育」を広めていく試みです。

■「ひのバージョン」って？

日野市で暮らす人みんながより暮らしやすくなるように、共生社会のデザインをリノベーションする(日野+リノベーション=ひのバージョン)取り組みです。

【日時】3月4日(土)13:00～15:00(受付12:40)

【会場】① イオンモール多摩平の森 3階

イオンホール(多摩平2-4-1)

② オンライン(Zoom)

【定員】会場 50人・Zoom 30人(先着順)

【内容】① ハートフルプロジェクトについて

② ゲストスピーカーによる講演

③ ワークショップ(会場の皆さまも一緒に)

登壇者 — Guest Speaker —



大和田 邦彦 氏

日野市立
七生緑小学校 校長



藤田 博文 氏

NPO法人
自立生活センター
日野



斉藤 あきの 氏

明星大学
マイノリティサークル
あるでばらん



えみ
陳 家翠 氏

日野市国際交流協会
多文化共生推進委員会



申込用QR

【申込方法】

2/28(火)までに、電話・メール・QRコードにて
氏名・電話番号・参加方法(会場/Zoom)を
お知らせください。

【申込先】日野市ボランティア・センター

日野市日野本町7-5-23 中央福祉センター内
TEL=042-582-2318 FAX=042-582-0082
MAIL=hino-vc@hinosuke.org

ボランティア 募集情報

気になる活動をみつけたら・・・
「電話」または「窓口」にて、ボランティアセンターに
ご相談ください。

☎=042-582-2318 FAX=042-582-0082

窓口=日野本町7-5-23

中央福祉センター内

開所時間=月～金曜日 8:30～17:15

光の家 /旭が丘

視覚障害のある方が
生活する施設です。

◎日中の活動補助・作業補助

【日時】曜日・時間帯応相談

ゆめのめ/ 日野台

知的・身体障がいのあるお子さん
の放課後の居場所です。

◎利用者の見守り(1日2時間～)

◎利用者との遊び(1日2時間～)

【日時】春・夏・冬休み、
土曜、日曜

やまばと/ 旭が丘

知的・発達障がいのある方が、日
中通う施設です。

◎調理活動のメニュー作成と指導

【日時】第4木曜午前

◎個別活動の支援・話相手

【日時】第1・3水曜午後

◎ミニスポーツ活動の支援・
話相手

【日時】第2水曜午前

◎おやつ作り活動の支援・話相手

【日時】第2水曜午後

光の家就労ホ ーム/旭が丘

知的障害のある方が生活する施設
です。

◎日中活動の補助・作業補助

【日時】曜日・時間帯応相談

おおぞら障害児 放課後クラブ /平山

特別支援学校に通う子どもたちの
放課後の居場所です。

◎利用児童の遊び相手

【日時】平日14時半～17時

福祉カフェ・ リハビリサロ ン/日野本町

高齢の方が通う
リハビリサロンです。

◎食器の洗浄・片付け
(1日1時間～)

【日時】木曜または土曜
12時半～終了まで

ボランティア・セン ターで出来る活動

使用済み切手整理

◆マルスの会

火曜日10時～12時

◆水曜サロン

水曜日13時半～15時

折り紙細工

◆たまてばこ

第1・3火曜日10時～12時

手芸

◆花みずき

第1・3月曜日13時半～15時半

ボランティアを依頼したい方へ

「ボランティアさんに手伝ってもらいたい!」「音楽演奏やマジックなど催し物を依頼したい!」
という個人や団体の皆様は、右記QRコードより「ボランティア募集依頼用紙」をダウンロードのうえ、
FAXまたはメール添付にて、ボランティア・センターまでお送りください。

【ボランティアを依頼
ご希望の方はこちら】



スマホ個別相談会 参加者募集！

こんな質問にお答えします！

- ▶ スマホを買ったばかり…
- ▶ 電話にうまく出られない
- ▶ メールを送りたい
- ▶ 写真を上手に撮りたい
- ▶ LINEを始めてみたい
- ▶ QRコードを読み取りたい

地域のボランティア
「スマホお助け隊」が
1対1でお手伝いします♪



中央福祉センター（日野本町7-5-23）

2月13日（月）①13:30～14:15 または
②14:30～15:15

3月13日（月）①13:30～14:15 または
②14:30～15:15

【定員】各日10人程度

福祉支援センター（高幡1011）

2月27日（月）①13:30～14:15 または
②14:30～15:15

【定員】10人程度

無料・完全予約制（お電話にてご予約ください）

※2か月連続の申込・同月複数回の申込は不可
※マスクの着用と手指消毒にご協力をお願いします
※個人情報や料金に関わるご相談はご対応できない場合があります



スマホサロン「ぽちぽち」



【お申込】日野市ボランティア・センター

TEL=042-582-2318 メール=hino-vc@hinosuke.org

※当日飛び入り参加もOKですが、会場の密回避のため、事前にお申込いただけますと幸いです。

何が分からないか分からない…
という方は、勉強会がオススメ！

毎月テーマを決めて、スマホの勉強会を開催しています。

■ 2月13日（月）「LINEの使い方」

【会場】中央福祉センター（日野本町7-5-23）

【時間】13:30～15:00 【定員】10人程度

最終回

オンライン（Zoom）おためし講座



「Zoom（ズーム）」とはパソコンやスマートフォンで簡単につながるテレビ電話機能のこと。
会議に参加したり、講座を受けたり、とっても便利！この機会に覚えてみませんか？（参加費：無料）



入門編

2月22日（水）14時～15時

Zoomをはじめて使う人にオススメ！

Zoomの基本的な使い方をご説明します！

【参加方法】Zoomまたは会場（会場は先着10人）

【会場】中央福祉センター（日野本町7-5-23）



ステップアップ編

2月28日（火）14時～15時

Zoom会議を主催したい人、

一歩進んだテクニックを身に着けたい方に！

【参加方法】自宅または職場からZoomで参加

※会場開催はありません

★お申込★※会場参加は「電話」申込も可

「メール」または「QRコード」にて、

①～④についてお知らせください。

①氏名 ②電話番号 ③希望日時 ④使用機器（PC／スマホ／タブレット）

メール=hino-vc@hinosuke.org TEL=042-582-2318



Zoom接続テスト

【日時】2月・3月の毎週月曜日

10:00～10:30

【ミーティングID】929 8000 0990

【パスコード】12345

地域に飛び出す 学びの場

日野市内の小学校では、様々な地域学習の取組を行っています。
今回は、日野第一小学校の「持続可能なひのいちづくり」のご紹介をします。
これからも市内の各地域で、たくさんの子どもが地域学習にチャレンジします。
みなさんも一緒に幸せな地域づくりをしていきましょう！



日野駅の近くのビルに落書きがあったので、消したいと思いました。
ビルのオーナーの日野さんと相談しながら落書きを消しました。
これからは落書きをされることが無いといいなという思いを込めて作業をしました。
落書きやごみのないきれいなまちになって欲しいです。



日野駅近くにポイ捨てが気になっていました。
右の写真のように日野駅の駅長さんと意見交換をすることができました。
地域の人たちに自分たちの考えを伝えられるように協力してもらえることになりました。
日野がきれいな町で、環境に優しい町であって欲しいです。



ごみがたくさん落ちていて動物たちが食べてしまわないか心配に思いました。
あとたばこの吸い殻がたくさん落ちていたのが、すごく気になりました。
ごみが無くなって動物たちも安心できるきれいなまちになって欲しいです。

用水路にごみが捨ててあったことが気になっていました。
掃除してみて泥に埋まっていたので、ずいぶん前からのごみがあったのかなと思いました。
ごみはごみ箱に捨てましょうと基本的なことを全国民に伝えたいです。



日野駅の広場にごみがあったのがずっと気になっていました。
日野駅周辺の掲示板にごみ捨てをやめましょう！というポスターを張りました。
ごみが少なくてきれいで清潔なまちになってほしいです。



学校給食の食品サンプルがあり、最終的に廃棄してしまうことが気になっていました。
栄養士さんと相談して、サンプルを写真に撮って展示してもらうことになりました。
全国的に食品廃棄をなくしていきたいです。



ビルオーナーの日野さん

落書きに悩まされていました…。
今回、一小の子どもたちにお話をもらった時には、本当にありがたい！と思いました。
じつは、私も一小出身なんです（笑）
今回一緒に作業をしてみて、みんなイキイキしてて、小学生のパワーってすごいな！と改めて感じさせられました。
これから一緒に地域が良くなるように活動していきたいなと思います！
ありがとうございました。





自分らしく生きるために 知っておこう！ がんの在宅療養と緩和ケア



望月 諭 先生

日野市内で訪問診療に従事
日野のぞみクリニック院長

2月25日（土）13：30～15：45

日野市立病院 3階 講堂 【定員50名】

中央福祉センター 2階 【WEB開催／定員30名】

参加費
無料



★申し込みは下記へ

メール：miyakowasure67@gmail.com

電話：080-1144-2448

（NPO法人ホスピタリティーひの 酒井）

★主催：日野市立病院 患者の会 がん患者の会「青葉の会」

★共催：日野市在宅療養支援課・日野市中央公民館



ヒゲの校長

映画

Once upon a time in Osaka. for the Deaf with Sign Language 1914

「～手話を守った人たち～大正から昭和へ～」



令和5年 3月18日（土）上映

《全編音声・字幕付き》

【時間】

第1部：10時～（開場9時半）

第2部：14時～（開場13時半）

※上映時間：115分

【会場】

七生公会堂（日野市三沢3-50-1）

【チケット】

高校生以上 1,500円

中学生 1,000円

小学生以下 無料

【申込み・問い合わせ】

上映会事務局 堀場（ほりば）

ga-ko3137@jcom.zaq.ne.jp

【あらすじ】

おおさかし りつ ろう がっこう ろう あ がっこう

青年高橋潔は、大阪市立聾学校聾啞学校の門を叩いた。彼の前に現れたのは、警官に連れられて来た正一君だった。耳がきこえず、会話ができないもどかしさで暴れる正一君に、高橋は寄り添い、彼と共に歩みだす…。

しかし、時代は大きく変わる。「口話法」という嵐が聾学校に吹きまくり、学校は発語を習得させるために手話を抑えていった。

ろう者の言葉である手話がつぶされそうになる中、高橋らは時代にあらがおうと立ち上がった…。

豊田駅北口ショップわーく・わーく

イベント週間 夢ふうせん

2月20日(月)～2月27日(月)

SHOP DATA

営業時間 9:30～16:00
 営業日 月曜日～金曜日
 電話 042-514-8484
 住所 東京都日野市多摩平2丁目5-1
 クレヴィア豊田多摩平の森
 RESIDENCE内
 サウスレジデンス1F

《今月のイベント内容》

- ・パウンドケーキラスク限定販売！
- ・「元祖」ひのめぐみ焼きカレーパンの大販売会！
- ・お買い上げ先着でクッキーをプレゼント！
- ・福引抽選会（300円お買い上げ毎に1回、はずれ無し！景品が無くなり次第終了）
- ・夢ふうせん活動展示！



豊田駅北口ショップわーく・わーくでは、日野市内の障害福祉サービス事業所で丹精込めて作った手作り商品の販売を行っています。皆さんのお越しをお待ちしております!!

助成情報

事業・団体名	募集日程	助成対象	問合せ先
【公益財団法人 洲崎福祉財団】 令和4年度下期 一般助成 障害児・者 (含む難病)に 対する自立支援 活動への助成	2023年 2月18日 (土) 消印有効	1 対象事業 ・障害児・者の自立と福祉向上を目的とした各種活動 ・障害児・者に対する自助・自立の支援事業 ・採択後、令和5年6月1日から申請事業を開始し、令和5年11月30日までに終了する事業 2 対象団体 ・営利を目的としない次の法人格を取得している団体 ・法人格のない任意団体は、当財団の理念に沿う公益活動において3年以上の継続的な実績と、これを証明する資料があり、且つ今後2年以内に法人化する予定がある営利を目的としない団体であれば対象 ・難病患者会については、法人格の有無や活動年数などは不問 3 対象エリア 申請事業の拠点住所（実施場所）が東日本エリア（愛知県・岐阜県・福井県以東）	〒103-0022 東京都中央区日本橋 室町3丁目2番1号 日本橋室町三井タワー 15階 TEL: 03-6870-2019 FAX: 03-6870-2119 E-mail: info@swf.or.jp 公益財団法人 洲崎福祉財団 事務局宛
【一般財団法人 サウンドハウス こどものみらい 財団】 こどもの みらい基金	随時 ・ 通年	・こども達を支援する活動経験がある団体・個人 ・今現在、確実に実施できる支援計画があること ・計画を実施するための資金の捻出が困難なこと ・継続的に活動し、営利を目的としていないこと ・特定の宗教や、政治思想に偏る活動でないこと	〒986-2261 宮城県牡鹿郡女川町 女川浜大原601番地1 TEL: 0476-89-2111 E-mail: info@kodomozaidan.org 一般財団法人 サウンドハ ウスこどものみらい財団

ボランティア版

切手・ペットボトルキャップのご提供ありがとうございます

アヴェネット、阿川サイクルセンター、秋間ボーリング商会、あしなが育英会、居酒屋はっぴい、石坂ファームハウス、伊勢屋呉服店、インド食堂アンジュナ、大谷廣子、落川交流センターはたるの里、学朋日本語学校、カメラの市川、榎谷誠、グループホームしらかば、久和の美会、珈琲ハウスあんず村、小島善太郎記念館、さいたま市大信機工、相模原市宮崎会計事務所、清水工房揺籃社、大安整骨院、潤徳小学校 30 年卒業組、食事処千寿庵、食品の店おおた、神具仏具かどや、しんさかした保育園、新東光寺自治会、滝瀬米店百草店、鮮魚魚久、駄菓子はしもと、高幡不動尊、立川市岩本でんき、田中宏枝、谷喜美子、多摩平リフォームのハウスコート、たまりばあ、寿司正、中央大学、中央大学内郵便局、中央大学ボランティアセンター、帝京大学・帝京大学短期大学八王子キャンパス、中島寝具店、デイサービス・ツクイ日野、手打蕎麦・むら岡、東京日野プロバスクラブ、東新観光、とうふ処三河屋高幡本店・万願寺店、中島孝子、東邦歯科医療専門学校、都立二商 33 年柔道部・36 年 1 組同期会・36 年排球部・硬式野球部又達会、ネッツトヨタ日野バイパス店、七生中学校 08 平潤会・08 平潤会 V・C・出水先生 33 年絵画部有志・同窓会、橋本晋也、日野自動車 36 ばたん会、日野自動車販友会、八王子玉泉寺、日野市役所七生支所、ひの写真散歩（游游）、平山小学校 30 年卒業組、平山台文化スポーツクラブ、フルーツみすみ、堀内ふとん店、町田市笠間吉之助、町田市菓舗中野屋、三沢町久富歯科、南観光交通、南平富士屋洋品店、南平緑と水のネットワーク、麦倉眼科、明星大学ボランティアセンター、百草食品、森久保クリニック、やきとり・よっちゃん、焼肉彩苑モランボン、山田哲美、薬局しらい、湯沢福祉センター、ライズケアプラン三沢、ライズデイサービス、ライズ訪問介護ステーション、リヴェージュ百草園、包括せせらぎ、平商事、由木農園、リクルート立川支社、レストラン木馬
(順不同敬称略。法人格等も省略させていただいております。対象期間：2022 年 12 月 1 日～12 月 29 日)

本紙を置いてくださっている配布協力店一覧

- きなせ屋 ● cafe シェ・ヌ ● うの花亭 ● 豆富処 三河屋 ● お cha ギャラリー祥 ● 一品料理 大関
- サカエヤ茶楼 ● スローワールドおちかわ屋 ● 多摩バードクリニック ● おいなり食堂 ● よしみ鍼灸接骨院
- 焼肉 幸楽園 ● 麒麟坊 ● 物集女 ● クレープの店 ちゃとらん旭が丘店 ● うなぎ藤田 ● バーゼル豊田店
- イタリアンワインバーフレスコ ● リストランテ ピッコロレガーロ ● 定食みつはし ● KUPI ● レストラン木馬
- 百草食品 ● 高幡まんじゅう松盛堂 ● 阿川サイクルセンター ● 割烹「よこ坂」● 鮮魚魚久 ● れんげ cafe
- パティスリー・ドゥ・シェフ・フジウ ● 珈琲ハウス あんず村 ● 炭火焼・鉄板焼 まこっちゃん豊田駅ロータリー前店
- 手打蕎麦・むら岡 ● インド食堂アンジュナ ● 寿司正 ● Canaan ● やきとり「よっちゃん」● マルハン日野店
- サロン・ド・ハーモニー ● マジオドライバースクール多摩校 ● リサイクルショップ「ハートリボン」● カフェ平山台
- パンの店あおいとり ● スーパーアルプス（日野店・南平店）● コープみらい（日野駅前店・高倉店）
- いなげや（日野万願寺駅前店）● 食品の店おおた（多摩平店・神明店）● ヤオコー日野南平店 ● SAP日野店
- フーズマーケットさえき多摩平の森店 ● 鮭千 ● ホリデー車検八王子高倉 ● なかたの森整骨院

ペットボトルキャップ リサイクル活動報告

2022 年 11 月 23 日 ～ 2022 年 12 月 19 日 分

重さ 約174.20kg（約74,906 個）ワクチン合計 約 57 人分 になりました。

ワクチンの種類 < ポリオ・MMR・BCG・MR・DPT >

※ ポリオ = 小児まひ・急性灰白髄炎 ※ MMR = 三種混合（麻疹・おたふくかぜ・風疹）

※ BCG = 結核 ※ MR = 麻疹・風疹 ※ DPT = ジフテリア・百日咳・破傷風

- ※お願い (1) リサイクルの対象となるのは、ペットボトルキャップまたはプラスチック素材のキャップです。それぞれ別の袋に分別してください。
(2) 汚れているキャップは、軽くゆすいでよく乾かしてからお持ちください。
(3) 活動に参加する際は、ペットボトルキャップの3R(リデュース=減らす、リユース=再使用、リサイクル=再資源化)にご協力ください。



◆ 日野市ボランティア・センター（日野市日野本町 7-5-23 ☎ 042-582-2318）

◆ 日野市社会福祉協議会・高幡事務所（日野市高幡 1011 ☎ 042-591-1561）

📶 まちづくり人 コラムリレー 📶

誰もが住みやすい豊かなまちを目指して、日野市内外で輝く「まちづくり人」を紹介します。
あなたもきっと「まちづくり人」！



山本徹さん
NPO法人めぐみ代表
(七ツ塚ファーマーズセンター代表)

地域の人みんなで仲良く 日野のまちの架け橋に…

七ツ塚ファーマーズセンターの運営を始め、おかげ様で十周年を迎えることが出来ました。私の生まれは世田谷なんです。父の転勤で幼少期は福岡や大阪で生活していました。二十歳の時に親が日野に家を買ってそれから日野に暮らしています。私の学生のころはバブル絶頂期で、日本は派手なことが多かったのですが、そんなことには興味はなく、環境や自然のことが好きでした。日野には水田や畑が多かったので、この環境を残していきたいと思ったのもそのころからでしょうか。大学中退後はサラリーマンをしていたのですが、四十歳代の時に大きな病気をしたこと、老後には農業に関わりたという思いを前倒して、会社を早期

退職をし、日野市の「農の学校」に応募しました。それまでも個人的に知り合いの農家さんのお手伝いをしていたのですが「農の学校」を卒業後に本格的に携わりたいと思いNPO法人めぐみを立ち上げることになったのです。そのころ学生時代に見ていた日野の田畑は減っている状況でとても寂しかったのです。その状況を見て子どもたちに日野市のいい環境を残したいという思いにもなりました。このタイミングで日野市から東光寺で農業の発信拠点をつくる話を耳にしたのです。それが今の七ツ塚ファーマーズセンターです。右も左もわからないような状況でしたが、いろいろな人の協力をいただいて勢いでやってきたことを思い出します。ここでは、日野で取れた地場野菜の販売をしています。その他にも日野市の学校給食用の野菜の運搬や丘陵地の出張販売

そして地域のイベントでの出店などです。嬉しいのは「うちの子、この野菜は美味いって食べるんです！」といった喜ぶ姿です。お店でどうしても売れ残ってしまう野菜はランチとして無駄なく美味しく使っています。援農とありますが、私が思う援農とは農家さんが一生懸命作ってくれた野菜を無駄なくいただくことも含まれます。そのことは、ご家庭でも同じことだと思っています。

これからも農家さんと地域の人や地元飲食店の懸け橋となつて、地域でみんな仲良く一緒に日野のまちが良くなっていくといいなと思っています。ぜひ、美味しい日野の野菜をどんどん食べてください！



【七ツ塚ファーマーズセンター】
住所 日野市新町5-20-1 電話 586-6831
営業 9:00～17:00 駐車場20台(無料)

● 編集後記 ●

なが〜く続けられる趣味が欲しいなと思い「刺繍」を始めました。毎日ちくちく刺して、少しずつ形が出来上がっていくのが楽しくて。今は不格好ですが、10年後20年後に満足のいく作品が作れる日を夢見て頑張ります^o^ (堤彩)

久しぶりに読書したい！と思い、本屋さんで本を購入しました。読んだ後、5年ぐらい同系統の小説(系統は秘密です^^)を選んでいることに気がつきました。意外とすきなものは変化しないものだと感じました。(近藤彩来)

年明けにボランティア交流会を兼ねてコンサートを開催しました。久しぶりに再会できた方もいて嬉しかったです！やっぱり顔を見て話しできる楽しさを実感、今年こそは対面活動が増えることを切願します。(宮崎雅也)

【まち歩き】公団時代から有った小さな公園。以前の鬱蒼とした森は今、木々はそのままに住民のお散歩コースに生まれ変わりました。設置されている「ストーン牧師物語」を読みながら多摩平の森の今昔を体感してみたいでしょうか。(中村康子)